



信濃川 (新潟県新潟市)



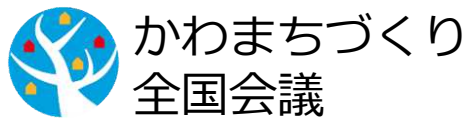
最上川 (山形県長井市)



湯西川ダム (栃木県日光市)



旭川 (岡山県岡山市)



# 観光資源としての「かわ」とその活かし方



天竜川 (静岡県磐田市)



木津川 (京都府南山城村)



大井川 (静岡県島田市)



道頓堀川 (大阪府大阪市)

日時：平成 **30** 年 **2** 月 **9** 日 (金)


14:20 - 17:50 (開場13:50)

会場：全電通労働会館ホール

(東京都千代田区神田駿河台3丁目6)

定員：400人

参加費：無料 (要事前申込)

主催： 国土交通省 水管理・国土保全局



最寄駅：JR中央・総武線・御茶ノ水駅聖橋口出口徒歩5分  
東京メトロ千代田線・新御茶ノ水駅B3出口徒歩5分  
東京メトロ丸ノ内線・淡路町駅A5出口徒歩5分  
都営地下鉄新宿線・小川町駅A7出口徒歩5分  
(駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい)

# かわまちづくり全国会議 プログラム

日時：平成30年2月9日（金）14時20分～17時50分  
会場：全電通労働会館ホール（東京都千代田区神田駿河台3丁目6）

- 14:20～ **開会挨拶** 山田 邦博 国土交通省水管理・国土保全局長
- 14:25～ **基調講演**  
「観光地経営と『かわ』の活かし方～かわとまちを結ぶプラットフォーム構築へ～」  
中庭 光彦 多摩大学経営情報学部教授
- 15:25～ **先進的なかわまちづくり等の事例紹介**
- 事例1**「長井地区かわまちづくりについて」 内谷 重治 山形県長井市長
- 事例2**「大井川宝来地区かわまちづくりについて」 染谷 絹代 静岡県島田市長
- 事例3**「ローカルヒーローが主役のかわまちづくりの可能性」  
指出 一正 『月刊ソトコト』編集長
- 16:35～ **かわまちづくりにおけるその他の取組**  
奥田 晃久 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課 河川環境保全調整官
- 16:45～ **パネルディスカッション**  
テーマ：「観光資源としての『かわ』とその活かし方について考える」  
司会：中庭 光彦 多摩大学経営情報学部教授  
登壇者：内谷 重治 山形県長井市長  
染谷 絹代 静岡県島田市長  
指出 一正 『月刊ソトコト』編集長  
森川 幹夫 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課長
- 17:50 **閉会**

## ●中庭光彦（多摩大学教授）



1962年生まれ。東京都出身。専門は地域政策論、観光地域経営論。都市や郊外、地方の開発政策史研究を続け、人口減少期地域政策の読み直しを進めている。著書『コミュニティ3.0－地域バージョンアップの論理－』（水曜社）では、変わる地域活性化の現場を描いた。

## ●指出一正（『月刊ソトコト』編集長）



1969年群馬県生まれ。20-30代の若手世代を中心にまちおこしなどの分野でソーシャルなライフスタイルを提案。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、福井県大野市「越前おおのみずコトアカデミー」メイン講師をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ社）。

## 【参加申込について】

①お名前（ふりがな）、②ご所属先、③ご連絡先（電話番号、Eメールアドレス）をご記入の上、EメールまたはFAXにより**平成30年2月2日（金）**必着で以下の事務局までお申し込み下さい。

○事務局：公益財団法人リバーフロント研究所「かわまちづくり」担当 宛て（本会議運営受託者）

〒104-0033 東京都中央区新川1-17-24 NMF茅場町ビル7階

TEL：03-6228-3863 FAX：03-3523-0640 Eメール：[kawamachi@rfc.or.jp](mailto:kawamachi@rfc.or.jp)

※先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。受付完了のご連絡や受講票の発行は特にいたしません。満席後にお申込いただいた方には、その旨をお知らせいたします。

※お申込時にいただいた個人情報は、本会議の開催に伴う事務手続に限り使用いたします。